

3 タイキキララの20年産 牡

父：ダイワメジャー 母の父：キングヘイロー

2020年3月6日生(栗毛) 栗東・大久保龍志厩舎 入厩予定

生産：(有)ビクトリーホースランチ 繋養牧場：(有)ビクトリーホースランチ

全400口 総額3,000万円／一口出資金75,000円／月々の維持費 1,750円／1口



ダイワメジャー 栗毛 2001年	サンデーサイレンス(USA) 青鹿毛 1986年	Halo(USA)
		Wishing Well(USA)
タイキキララ 鹿毛 2010年	スカーレットブーケ 栗毛 1988年	ノーザンデースト(CAN)
		スカーレットインク(USA)
タイキキララ 鹿毛 2010年	キングヘイロー 鹿毛 1995年	ダンシングブレーヴ(USA)
		グッバイヘイロー(USA)
	タイキステラ(USA) 鹿毛 1997年	Miswaki(USA)
		ロイヤルブライド(USA)

Halo S3×M4 Northern Dancer S4×M5

Family Line

母 タイキキララ

出走。本馬は第5仔。

フェリーチェ：2勝

タイキマイスター：[南関東]1勝、現役

タイキルクス：2勝

祖母 タイキステラ(USA)

6勝。

ミヤジセンロン：2勝、アルメリア賞2着、[東海]1勝[南関東]2勝

ゲンパチルシファー：3勝、現役

曾祖母 ロイヤルブライド(USA)

不出走。

タイキエルドラド(USA)：5勝、アルゼンチン共和国杯(G2)、

目黒記念(G2)2着

タイキトレジャー(USA)：8勝、函館スプリントS(G3)、

マイルChS(G1)3着、スワンS(G2)2着

4代母 ロイコン(GB)

英国産、2勝。

Kings River(IRE)：13勝

[孫] シンコウラブリイ(IRE)：10勝、マイルChS(G1)、

スワンS(G2)、毎日王冠(G2)、NzT4歳S(G2)

タイキマーシャル(IRE)：8勝、エプソムC(G3)

Broodmare Sire

母の父 キングヘイロー

1995年生 鹿毛 新冠産

【競走成績】

27戦6勝

高松宮記念(G1)、中山記念(G2)、皐月賞(G1)2着

【母の父として】

ディーブバンド：京都新聞杯(G2)

ジョーストリクトリ：ニュージーランドT(G2)

キングズガード：プロキオンS(G3)

ピクシーナイト：シンザン記念(G3)

TRAINER 大久保龍志 調教師(栗東)

1966年1月6日生 北海道出身

2001年開業 JRA通算510勝

【主な管理馬】

ディーブバンド：阪神大賞典(G2)、京都新聞杯(G2)

ダノンシャーク：マイルCS(G1)

アサクサキングス：菊花賞(G1)

チュウワウィザード：チャンピオンズC(G1)

スマートレイアー：阪神牝馬S(G2)、京都大賞典(G2)

※成績は2021年6月22日現在

Sire

父 ダイワメジャー

2001年生 栗毛 千歳産

【競走成績】

国内：27戦9勝 海外：1戦0勝

安田記念(G1)、マイルChS(G1)2回、皐月賞(G1)、

天皇賞秋(G1)、毎日王冠(G2)、マイラーズカップ(G2)

【直近3年の種付頭数】

2018年136頭、2019年157頭、2020年112頭

【代表産駒】

アドマイヤマーズ：NHKマイルC(G1)

コバノリチャード：高松宮記念(G1)

レーヌミノル：桜花賞(G1)



©上田 美貴子

(有)大樹ファーム 荻野豊代表のコメント

「芝に映える栗毛の馬体は、タイキキララの20年産。姉フェリーチェ(父モンテロッソ)、兄タイキルクス(父グランプリボス)と、マイナー種牡馬で2つずつ勝ち星を挙げている母タイキキララに、産駒の仕上がりが早く、マイル近辺で無類の強さを誇るダイワメジャーを配した本馬は、父によく似た派手な馬体の元気なオトコの仔に成長しました。立ち姿を見れば、まず目に飛び込んでくるのが、屈強な上半身。肩周りの容量は破格のボリュームで、相当なエンジンを積んでいることは容易に想像がつきますね。後ろに目を移しても、はち切れんばかりに丸みを帯びた大きなトモが主張しており、父から譲り受けたスピードを体現しているようです。昨年度のキズナ産駒タイキバンディエラに引き続き、本馬に掛かる期待は大きく、この世代を引っ張って行ってくれる存在となってくれることでしょう。性格は父の産駒らしく、やんちゃな面がありますが、とても人懐こくて聞き分けが良く、曳き手の指示には従順なところを見えています。放牧地では、その隆々とした馬体をしなやかに躍らせ、毛色も相まってひと際目を引く存在です。数々のG1ウィナーを輩出しているHaloの3×4という血統的な魅力も持つ本馬。昨年に引き続き、アベレージヒッターの母にまたしても特大ホームランを放つ機会が巡ってきました。」